

障がい者と企業の出会いの場創出事業

労働雇用課

1 目的

県内の法定雇用率達成企業の割合は 60.9%で、約 40%もの企業が未達成という状況であるため、障がい者雇用の普及啓発を図るセミナーを開催するほか、求職者と企業の出会いの場となる合同企業説明会を開催し、障がい者の就労と企業の障がい者雇用を双方から支援し、障がい者雇用の更なる促進を図る。

2 事業内容

▼障がい者雇用の普及啓発

(1) 障がい者雇用普及啓発セミナー

障がい者雇用の課題となっている、社内理解の促進、障がい者に適する業務の切り分け、採用活動の進め方等について企業の理解を深めるセミナーを開催して、障がい者雇用の普及啓発及び新規雇用・職場定着の促進を図る。

- ① 対象者 事業所の人事・労務担当者、障がい者が就労する現場の責任者
- ② 回数 2回（県内2地区で各1回）
- ③ 講義内容（予定）
 - ・ 県内の求職者の状況、障がい者雇用の現状と課題
 - ・ 障がいのある方向けに切り出す職務の選定方法、ポイント
 - ・ 改正障害者雇用促進法や障害者差別解消法などの法制度の概要と留意点
 - ・ 就労移行支援施設等支援者の方との情報共有や連携の仕方、職場実習制度の利用例
 - ・ 職業体験による作業適正の確認
 - ・ 企業による障がい者採用の具体的支援 等

▼障がい者と企業の出会いの場創出

(1) 合同企業説明会

就職を希望する障がい者と障がい者雇用を検討する企業の出会いの場として、求職者と企業双方の理解を深めるための合同企業説明会を開催し、障がい者の就労と参加企業における障がい者雇用の促進を図る。多様な事業所へ雇用の場を広げるため、農林業事業者、地方公共団体等の参加も含める。

- ① 対象者 就職を希望する障がい者、障がい者雇用を検討する事業所の採用担当者、就労支援事業所のスタッフ 等
- ② 回数 2回（県内2地区で各1回）
- ③ 内容 事業所ごとに説明ブースを設け、就職を希望する障がい者や支援スタッフに事業や担当業務の内容、労働条件などの待遇、障がいに対する配慮事項等を説明

- 3 予算額 3,526 千円（一般財源）（裁）
（H30 年度予算額 3,433 千円（一般財源）（政））

就職困難者のための就職サポート事業

労働雇用課

1 目的

地域振興局に設置した「女性・障がい者等就業支援デスク」において、就職に困難を有する障がい者・子育て期の女性・ひとり親家庭の父母等・中国帰国者に対して、就職相談から就職後の定着支援まで、一貫した就業支援を行う。

2 事業内容

(1) 求職者に対する支援

希望者の就職を支援するため、「女性・障がい者等就業支援デスク」において、以下のステップに応じた支援を行う。

- ①【職業相談】職業選択や訓練など、本人の希望や適性に合ったアドバイス
- ②【求人開拓】企業訪問により、個々の求職者の希望や能力・適性に沿った求人開拓
- ③【紹介・就職】紹介状の作成、採用面接など求職者に同行して必要な支援を実施
- ④【定着支援】就職後、訪問等により安定した就労が続くよう企業と本人を支援

(2) 求人開拓員の配置（5名）

配置振興局	所管範囲
佐久	佐久 上田
上伊那	諏訪 上伊那 木曾
南信州	南信州
松本	松本 北アルプス
長野	長野 北信

(3) ハローワーク求人情報の活用

オンラインにより日々提供される国のハローワーク求人情報を活用して、より多くの最新の求人情報から求職者の希望や条件に沿った仕事をその場で紹介

(4) 関係機関等との連携

障がい者就業・生活支援センター、ハローワーク、「働く女性応援プロジェクト事業」女性就業支援員、保健福祉事務所就業支援員その他就業支援機関等との連携による就業支援

(5) 優良事業所等の表彰

障がい者雇用の啓発のため、障がい者雇用優良事業所等に対する知事表彰を実施

- 3 予算額 15,465 千円（一般財源 15,433 千円、雑入 32 千円）
<平成 30 年度 13,933 千円（一般財源 13,901 千円、雑入 32 千円）>